

活動名	フラフープリレー(★★)	分類	たかめあいプログラム
準備	フラフープ、たすき(応用)、ロープや衣類用のゴム(20cm程度の長さに切ったもの)	対象	小学生以上
ねらい・効果	トライ&エラー(挑戦することの大切さ、失敗を恐れない気持ち・チームワークの向上)	人数	10人以上
安全配慮事項	身体接触がある。	時間	10分程度
内容	円になり、手をつないだ状態でフラフープを渡しあう。 ※たすきにすると難易度が上がる。		
手順	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 みんなで円になり、手をつなぐ。</li> <li>2 つないだ手の間にフラフープを入れる。</li> <li>3 つないだ手を離さないように、フラフープを全員に通す。</li> <li>4 できるようになったら、タイムを計ったり、フープを増やしたり、フープをたすきにしたりして、難易度を上げる。</li> </ol>		
言葉がけ例	「どんなふうにしたら、隣の人にパスしやすくなったかな」 「上手にパスできた人は誰かな」 「どうやったら上手にできたか、アドバイスを聞いてみましょう」		
効果的な支援	身体接触を伴うので、アイスブレイクが十分にできた団体に行うとよい。 男女で手をつなぐことに抵抗がある場合は、ロープや衣類用のゴム(20cm程度の長さに切ったもの)を間に挟む。		
備考	・フラフープ→たすき→フラフープの順にチャレンジさせると、はじめに行ったときより上達していることを味わわせることができる。また、ファシリテーターはふりかえりとして、チーム内の良い声かけや的確な助言がチームワークの向上につながったことを伝える。		